

リテ、小キ所ヲ盛安ニ投給シヲ、取テ懷中スルト存候シハ、故殿コソ一旦朝敵ト成セ給ヘ共、御弓胡簾八幡ノ御寶殿ニ被納置、終ニハ君ニ給ハンズル也、又打鮑六十六本參リシハ、六十六箇國ヲ

打被召候ハンズルト合セ申テ候ツト申セバ、○下略

〔吾妻鏡十二〕建久三年十二月廿日戊午、前右大將家政所運上相摸國吉田御庄、御年貢送文事、○中例進長鮑千百五十帖、○下略

〔寛正七年飯尾宅御成記〕一當日まくや柳五荷折二合、のし鮑、○中略、折二尺五寸よはう、

〔宣胤卿記〕永正三年正月三日、伊勢又七、○中略、鮑三百本、炭一荷送之、歲暮佳例儀遲々也、

〔殿中申次記〕二月朔日、○中略、鮑千本、

七月朔日、○中略、伸鮑千本、天野五荷恒例

〔和漢三才圖會介貝四十七〕鮑、○中略

鮑、殼以有去翳之功名石決明以有青白之光名千里光、確片可飾漆器俗云青貝是也、

〔大海のはし〕中つかさのみこ、御數寄屋をいみじくこのみ給ひて、たてさせ給ふ、御ふすまの門松、萬歳など、年のはじめの景物をゑが、せたまひて引手をあはびの貝にし、御ふくろだなのひきてを、丸の、もじにせさせたまひけるを、民部卿、○中冷泉大納言爲村見給ひて、

じめかざり松を引く手ののしあはび間毎にめだたう候はれける、と申されければ、みこかしこく興せさせ給ひける、

〔源平盛衰記三〕法皇熊野山那智山御參詣

花山法皇御參詣、瀧本ニ三年千日ノ行ヲ始置セ給ヘリ、○中法皇ノ御行ノ其間ニ、様々ノ驗徳ヲ顯サセ給ケル、其中ニ龍神アマクダリテ、如意寶珠一顆、水精ノ念珠一連、九穴ノ鮑貝一つ奉ル、法皇此供養ヲメサレテ、末代行者ノ爲ニトテ、寶珠ヲバ岩屋ノ中ニ納ラレ、念珠ヲベ千手堂ノヘヤ